群馬県感染症情報　ートピックスー　（2018年, No.10）

発行：平成30年7月18日

手足口病が警報値に近づいています！

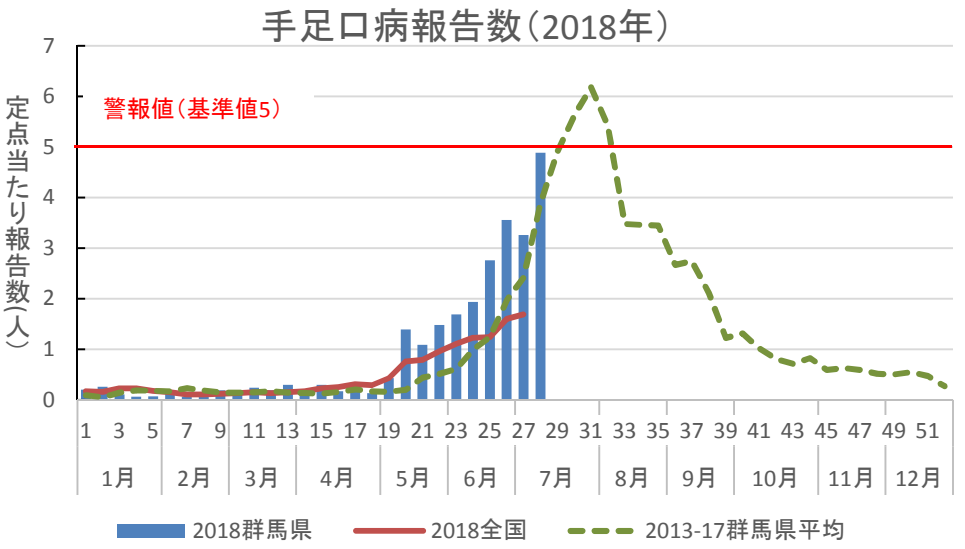
◆ 最新の流行状況《2018年第28週（7月9日～7月15日）現在》

- 県全体の定点当たり報告数は4．89人となり、警報基準値5に近づいています。
- 地域別では、富岡地域(12.00)、高崎市（9.67)、藤岡地域(9.00)等となっており、警報基準値を越える地域が出ています。

注）（）内：定点当たり報告数（人）、1医療機関当たりの患者報告数のこと。

◆ どんな病気？

- コクサッキーウイルスA16型やエンテロウイルス71型などを原因とする感染症です。
- 夏かぜの一種であり、手・足・下肢・口腔内・口唇にできる小さい水疱性の発しんと発熱が主な症状です。
- 感染経路は、飛沫感染、接触感染、便に排出されたウイルスが口に入って感染する糞口感染です。



◆ 予防方法は？

- 手指は、流水と石けんでよく洗いましょう。
- 排泄物は適切に処理しましょう。
- おむつを替えるときは、①使い捨て手袋をつけましょう。②使った手袋やおむつはすぐにビニル袋に入れてしっかり封をし、市町村の決まりに従って捨てましょう。③作業した後は流水と石けんでよくて洗いしましょう。
- 症状があるときには、速やかに医療機関を受診し医師の指示に従ってください。

群馬県ホームページ「感染症情報」もご覧ください！
▼「手足口病」について　http://www.pref.gunma.jp/02/p07110054.html

＊この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）
TEL: 027-232-4881　E-mail：kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp